



松ヶ枝

自好協
主学力

瀬戸内町立古仁屋中学校だより



古仁屋中で検索

上記二次元コード

2月26発行

〇〇義務教育最後の学年末テスト〇〇

〇〇今年度の集大成〇〇

『氷の下を流れる水のように』

瀬戸内町立古仁屋中学校 校長 青山 智宏

今回は、『氷の下を流れる水のように』というタイトルでお話します。

現在、3年生の皆さんは、進路（高校入試）という大きな壁に立ち向かっています。また、1・2年生の皆さんも学年末テストや学年の締めくくりに追われていることでしょう。

この時期、思うような結果が出なかったり、周り自分を比べて不安になったりすることはありませんか？「自分だけが足踏みをしているのではないか」と焦ることもあるかもしれません。

そんな時は、自然界のことを考えてみましょう。同じ日本でも、寒い地方では冬の川は表面が凍りつき、止まっているように見えます。しかし、その氷の下では、春に雪解け水を運ぶための準備として、水は休むことなく、力強く流れ続けています。

皆さんの今の努力も同じです。机に向かう時間、部活動で流す汗、あるいは将来について悩む時間。それらは決して無駄な足踏みではありません。表面からは見えなくても、皆さんの内側には着実に「次へ進むための力」が蓄えられています。結果を急ぐ必要はありません。今は、自分の氷の下にある「流れ」を信じて前に進みましょう。

また、保護者の皆さんも、お子さんの背中を見守る日々の中で、期待と同じくらい、不安やもどかしさを感じておられることと思います。

子供が葛藤しているとき、大人ができる最も難しいサポートは「信じて待つ」ことではないでしょうか。先回りをして障害物を取り除くのではなく、子供自身が自分で壁を乗り越えようとする力を信じる。転びそうになったときに、いつでも帰ってこられる温かい場所であり続ける。その「静かな勇気」を持つことが、子供たちが安心して最後の一步を踏み出すための何よりの追い風になると考えます。

2月は、英語では"February"です。この言葉には「清める」「整理する」といった意味が含まれているそうです。これまでの自分を振り返り、余計な不安を払い落として、身軽になって次へ進むための準備期間です。

厳しい寒さの先には、必ず温かく明るい春が待っています。

卒業式、そして修了式の日、生徒の皆さんが一回り成長した姿で最高の笑顔を見せてくれることを期待しています。

2月4日(水)～6日(金)に3年生にとっては、義務教育最後の定期テストである学年末テストが実施されました。私立高等学校入試を経験し、公立高等学校入試のちょうど一ヶ月前のこの時期に義務教育の集大成ともいえる同テストが実施され、3年生にとっては感慨深いものがあったのではないのでしょうか。テスト中の雰囲気については、もう十分慣れていることと思います。テストに向けての勉強の仕方や前日までのスケジュールの立て方など、これまでの経験を元にしっかりと生かすことができたことと思います。実力を確実に発揮することができたことで、多くの生徒が臨む最後の公立高校入試に向けて自信につながったことと思います。さあ、目標達成、夢の実現に向けてラストスパートです。

☆義務教育最後のPTA☆

2月13日(金)に3年生の保護者の皆様にとりましては、義務教育最後の学年PTAが催されました。義務教育9ヶ年間、お疲れ様でした。子供たちは、立派に大きく成長してくれました。義務教育9ヶ年を無事に卒業することができるのも生徒の頑張りはもちろんですが保護者の皆様のお支えの賜です。卒業式まであと少し。子供達が無事に卒業式を迎えることができるよう、最後までどうぞよろしくお願いいたします。



2月24日(火)～26日(木)にかけて1・2年生は、今年度最後の定期テストである学年末テストに臨みました。この1年間の学業の成果を遺憾なく発揮できたことと思います。この一年間の自己ベストが出ることを祈念しています。

今回のテストを受けて、この一年間の成績はどのようなものだったでしょうか？どのような勉強方法をしたときが最も良い結果に繋がったでしょうか？今年度の集大成が今回のテスト結果となります。是非、今年度の勉強方法を振り返ってみて、来年度へつなげて欲しいと思います。

また、今回のテストでわからなかった箇所や間違った箇所は、今の学年の内に克服しておきましょう。今が伸びるチャンスです!!テスト結果を未来に生かしましょう!!

3月の予定(案)

- 4日(水)～5日(木) 鹿児島県公立高等学校入学者選抜
- 6日(金) クラスマッチ
- 10日(火) 山水会入会式(3年)
- 11日(水) 第78回卒業式
- 12日(木) 県公立高等学校入学者選抜発表
- 25日(水) 修了式・離任式

裏面へ

裏面に今年度の小中連携 共通実践事項を載せてあります。ご家庭での声かけと実践ををお願いします。



R7 年度小中連携 共通実践事項



学習面	実践事項	家庭学習の習慣づけ
	具体策	提出率 100%
生活面	実践事項	自ら整理整頓する児童生徒の育成
	具体策	整理整頓 DAY の設定(週 1 回)
保健面	実践事項	生活のリズムを整える
	具体策	21 時以降はメディア端末を保護者に預ける